



2024年10月8日

各位

会社名 モビルス株式会社
代表者名 代表取締役社長 石井 智宏
(コード番号: 4370 東証グロース)
問い合わせ先 取締役 CFO 加藤 建嗣
TEL. 03-6417-9523

減損損失の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年8月期第4四半期会計期間において、固定資産の減損損失を計上する見通しとなりましたのでお知らせいたします。これに伴い、2024年7月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 減損損失の内容

当社は、生成AI市場が急速に広がりを見せる中、コンタクトセンター領域における生成AI活用を当社の大きな事業機会と捉え、生成AI機能の開発体制および市場浸透に向けた販売体制の構築のための人材採用強化を中心に、積極的な投資を行ってまいりました。中期経営計画において2023年8月期および2024年8月期を先行投資期間と定め、2期間において営業赤字となることを前提とした投資計画・事業計画を推進しております。2024年8月期末の決算手続きにおいて、2期にわたって営業赤字が継続する中で2024年8月期の売上高成長がプロフェッショナルサービスの低迷により期初の想定を下回る見込みとなったことを受け、「固定資産の減損損失に係る会計基準」に基づき、当社が保有する固定資産に係る回収可能性を保守的に算定した結果、2024年8月期第4四半期において減損損失として373百万円の特別損失を計上する見込みとなりました。減損の対象となる固定資産について、当社の主な固定資産はSaaSサービスに係るソフトウェア資産になりますが、当社は単一の事業セグメントおよび資産グループにて固定資産の評価を行っており、全社の固定資産が対象となります。

なお、減損損失の計上により当社の自己資本比率は、減損損失を計上しない場合では69%であったところから、減損損失の計上により63%へと低下する見込みとなりますが、引き続き高い水準を維持しており、当社の財務健全性に与える影響は軽微と考えています。

2. 当期の業績予想数値の修正 (2023年9月1日~2024年8月31日)

単位: 百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,526	△389	△398	△394	△67.53
今回修正予想 (B)	1,534	△352	△361	△731	△125.18
増減額 (B - A)	8	36	36	△343	
増減率 (%)	0.5	-	-	-	
(参考) 前期実績 (2023年8月期)	1,594	△156	△152	△182	△31.17

3. 修正の理由

売上高について、プロフェッショナルサービスにおいて見込みを上回る案件受注となったことを受けて、売上見通しを引き上げ、前回発表予想と比べ8百万円増加し、1,534百万円となる見通しです。

営業損失および経常損失について、生成AI機能の開発および販売に関する体制整備等の必要な投資を行った上で、外部システムの利用コストの削減やバックオフィス部門における人材投資の抑制など適切なコストコントロールを行ったことで、前回発表予想と比べそれぞれ36百万円増加し、営業損失は△352百万円、経常損失は△361百万円となる見通しです。

当期純損失について、上記1の通り減損損失を特別損失に計上する見込みのため、前回発表予想と比べ343百万円減少し、△731百万円となる見通しです。

(業績予想について)

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上